



1999-2000年度 R1テーマ/ロータリー2000:活動は-堅実、信望、持続



国際ロータリー第2750地区多摩東分区
東京多摩グリーンロータリークラブ

Weekly Report

1999-2000年度会長テーマ/2000年:外に向かって行動する東京多摩グリーンロータリークラブ

1999-11-17 第437回例会 NO.10-17 1999-11-24発行

司会 SAA委員会 由井 眞司

◎点鐘 会長 海野 栄一

◎ロータリーソング『手に手つないで』
ソングリーダー 池田 光秋

◎お客様紹介 会長 海野 栄一
希みの会・HOPE (国際義肢装具支援NGO)
根岸 和諭様
岡山西南RC 椎原 裕二様

◎会務報告 会長 海野 栄一

1. 次年度役員・理事候補者を指名委員会からご報告いただきました。後程指名委員会の田中会員から発表していただきます。
2. 来週11月24日例会終了後に第7回理事会を開きます。12月22日のクリスマス例会・年次総会への対応をはじめ、今後の活動予定について討議する予定です。会員におかれましても今後の活動につき、ご要望、ご提案を役員・理事を通じてお計り頂ける様、お願い致します。

◎幹事報告 幹事 大松 誠二

1. 11月29日(月)新宿京王プラザホテルで、多摩3分区合同IMが開催されます。環境がテーマということで、ぜひ会員の皆様、全員参加をお願いします。12月1日の例会は振替休会となりますのでご注意ください。
2. 10月の出席率をガバナー事務所に報告しました。92.14%の好成績です。この調子を続けていきたいものです。
3. 来年、世界大会がブエノスアイレスで開かれますが、参加希望会員は打ち合わせをしますので、例会終了後、お残り下さい。
4. 多摩ニュータウンタイムズに、市民総合相談会の記事が掲載されました。営業活動ではなくて、公的な、あるいは業界の相談機関をご紹介するという趣旨です。

5. 他クラブの例会日の変更連絡が来ています。狛江RCからですが、他クラブも変更がありますので、MUの方は電話で問い合わせてください。
6. またまたトルコ地震の被害が報道されております。今迄の集計60,000円をトルコのロータリークラブに送る準備をしています。
7. 日野法人会多摩地区チャリティゴルフ大会のお知らせが来ています。12月7日東京国際カントリーで行われます。法人会員で参加の方は申込書が来ていますのでどうぞ。

◎次年度役員・理事候補者指名 指名委員会 田中 實

昨日最終の選考委員会が終わりました、次年度の役員が決まりました。委員を代表して発表します。

副会長……………宮本 誠 理事……………池田 光秋
 会長エレクト……………足立潤三郎 理事……………宿院 利幸
 幹事……………伊澤ケイ子 理事……………高橋 正晴
 会計……………加藤喜三郎 理事……………田島真由美
 理事……………平野 行廣

以上が選ばれましたので、よろしく願います。

◇委員会報告◇

◎出席報告/出席委員会 委員長 佐伯 和廣

会員総数	出席義務者	出席者	欠席者	出席率
48名	45名	34名	13名	75.56%

欠席者: 遠藤二郎、遠藤立一、福島達也、萩生田茂夫、平野行廣、猪股末男、北村幸彦、村上 久、関岡俊二、高野範城、戸田昭寿、宿院利幸、小形勝子

メイクアップ:

遠藤 立一 11月6日東京恵比寿RC
 萩生田茂夫 11月9日東京調布むらさきRC

※11月3日は祭日休会のため、報告はありません。

◎ニコニコBOX／親睦活動委員会 高村 弘

由井重光様(特別代表)…過日はグリーンRCの皆様から心温まる御見舞頂戴し本当に有難うございました。おかげ様でいつもの様に元氣になりましたので。

海野栄一…のぞみの会、根岸様を卓話にお招きして。

海野栄一…木枯らし一番、いよいよ“冬”なんですか。

大松誠二…卓話の根岸様、ようこそ。

大熊将夫…今日は良い天気ですね。メンバーの皆さんの顔が輝いています。

伊藤英也…根岸様卓話よろしくお願ひ致します。

杉田 誠…枯葉の舞落ちる候、日本の秋ですね。

根本泰守…先週の第7回親睦活動委員会釣り銭プラスアルファです。

杉野志保子…根岸先生、よろしくお願ひします。

永井峰子…お寒くなりましたね。

田中 實…小坂さん、カゼがなおった。サンキュー。

田島真由美…今日は。

吉沢洋景…先日の集会のつり銭です。

本日の合計¥42,640(累計¥706,936)

◎『親睦行事について』親睦活動委員会 根本 泰守

・クリスマス例会の予算書を作り理事会に上程しておりますのでよろしく御討議の程お願ひ致します。

・12月18日の例会終了後、親睦活動委員会、社会奉仕委員長、SAA、職業奉仕委員長などを交えまして、クリスマス例会のプログラムを作成したいと思います。

・後半の行事予定を次のように考えております。

1月……新春例会、 2月……3クラブ合同例会

3月頃…琵琶演奏 4月……お花見例会

5月……分区の水泳大会

・トルコに大地震がご存知の通りありました。ファティの方に状況を教えてくれと打電しておきました。

◎プログラム委員会 杉山 英巳

12月8日(水)の卓話の山田太一さんの紹介とご家族をお誘い申し上げる手紙がお手元に届いているかと思ひます。なお、ビジターフィを頂く事になりましたので、ご了承下さい。また、当日は時間を30分延長して2時までの例会時間となります。

◎ゴルフ同好会 加藤 喜三郎

忘年会、チャリティなど、いろいろと兼ねてスクラッチ会を行いたいと思ひます。ご夫人の参加も大歓迎です。12月3日(金)国際カントリークラブで開催します。

◎卓話『カンボジア地雷被害者への義肢援助』

希みの会・HOPE(国際義肢装具援助NGO)

根岸 和論様

カンボジアはまわりをタイ・ベトナム・ラオスの3国に囲まれており、昔から争いの絶えない國です。皆さんのご存知の通りボル・ポト派の残党が長い間残っていて、自分たちの領土を確保する為、また隣国からの進入を防ぐために地雷を大量に埋め、現在に至っています。

現在カンボジア国内で活動しているNGOは6つあり、その中の一つの英国のカンボジア・トラストと私達と一緒に活動しております。

このカンボジア・トラストは、カンボジア国内で4つの義肢装具の制作工場を持っております。

- | | | |
|----------|---|-------------|
| 義肢装具制作工場 | } | 1. プノンペン |
| | | 2. シアヌークピル |
| | | 3. コンボンチュナン |
| | | 4. キエンスパイ |

私達の希みの会・HOPEは、人道的な義肢装具支援の略です。

H=Humanitarian

O=Orthotic

P=Prosthetic

E=Endeavour

「希みの会・HOPE」の目的は、

「紛争地域における、地雷などによる負傷者や、開発途上国におけるポリオ患者に対する義肢装具の供給や技術援助など、相手側が必要としているものに依ることを信条として、他の先進諸国のNGOとともに、協調しつつ、国際援助を行う」

となっております。

カンボジア国内のNGOは、義肢制作について互いに連絡を取り合って、共通のパーツであるとか、作り方を一緒にすることによつて、コストの削減、又あるワークショップで義肢を作っても、別のワークショップでも同じように修理して貰えるということを考えております。

私達は他のNGOと違い、現地の事務所は持っていません。現地の事務所は、カンボジア・トラストを通じて連絡を取り合ったり、事務処理を行っております。

事務所を持たない理由は、やはり、海外で事務所を持つという事は、コストが掛かってしまいます。皆さんか

らいただいた寄付を効率的に使うにはどうしたらよいか、いろいろと考えた結果、義肢を作ることに専念したいと思い、事務所は持っていません。

義肢材料の部品の供給に関してですが、基本的には、カンボジア国内では、I C R C (国際赤十字委員会)の方が義肢装具のパーツ工場を持っています。そこで作られたものが、すべて無償で供給されています。

現地人義肢装具士の養成についても我々は行っております。

カンボジア・トラストの隣にはCSPOという、カンボジア人義肢装具士を養成する学校があります。3年課程の学校で、最後の1年はNGOの各学校を学生が3ヶ月交代で回るようになっております。そして、そこで実際に指導を行っています。

私達は現在まで5名の日本人義肢装具士を派遣しています。

現在のカンボジアでは文盲率が高く、多くの人が、義肢にお金が掛かるのではないかと考えているので、それに対して絵を用いて説明をしています。

また、我々はアウトリーチプログラムという活動をしております。プノンペン市内の方々には義肢装具等は大体行き渡っています。しかし、自分でプノンペンの方に来られない方に対して、車で迎えに行き、プノンペンに約1週間ほど泊まっていただいて、義肢装具が出来上がったら、又車で送っていくという、アウトリーチプログラムを行っています。



私達は1992年から、1999年6月までの義肢修理の制作、修理の量ですが、

プノンペン……義肢6,800本、装具423本
修理8,415本

シアヌークビル…義肢2,324本、装具1,702本
修理148本

コンボチュナン…義肢712本、装具132本

キエンスパイ……義肢503本、装具7本
修理682本

義肢装具のすべての制作本数…10,365本(義肢)
2,264本(装具)
11,602本(修理)

ODAとかJICAとか、いろいろとありますが、寄付を折角頂いても、どこかあいまいになってしまうところがあります。

私達は、それよりは、折角頂いた寄付をダイレクトに生かしたいという気持ちがあります。それで、私達は自分たちで動いているのです。

今回の報告が、少しでも皆様の頭の中に残っていただければ幸いです。

◎お礼 会長 海野 栄一

◎点 鐘 会長 海野 栄一

(今週の担当 由井 眞司)



★事務局：東京都多摩市落合1-43 京王プラザホテル多摩 561号 TEL:042-372-6463 FAX:042-372-6491
★例会場：京王プラザホテル多摩・4階(たまつばき) 例会日：毎週水曜日 12:30 月の最終例会 18:30
★会 長：海野栄一・幹 事：大松誠二
★会報委員会：会報委員長 小泉 博・副委員長 高橋正晴
委員 福島達也・伊澤ケイ子・池田光秋・杉野志保子・由井眞司・加藤喜三郎

この会報はリサイクルのため再生紙を使用しています。